

リオのオリンピック・パラリンピックの感動が未だ冷めない中で、スポーツの秋真っ只中だ。

9月18日には狭山智光山コートにて「28年度県総体市町村対抗ソフトテニス競技」が開催された。熊谷市チームは男子が3位入賞、女子は今一步で入賞を逃した。

翌19日には熊谷ドームで「スポーツ少年団関東ソフトテニス大会」が開催されちびっ子たちで大賑わいだった。

24日にはさくら運動公園庭球場で「おしどりソフトテニス大会」、また市内小学校の運動会が開催された。

10月1日には熊谷ドームにて「第36回全国ママさんソフトテニス大会」が69チームの参加により盛大に開催された。決勝戦は昨年と同様に「杉並文化クラブ（東京）」と「Palaistra（群馬）」の対戦となり杉並文化が2-1で昨年の雪辱を果たした。

翌2日、「岩手国体」応援で北上市に出かけた。

残念ながら成年男子は1回戦で広島県に敗れ、成年女子は2回戦で地元岩手県に敗れてしまった。3日には市の監査が予定されているため夕方4:30の新幹線で帰宅する。忙しい応援だった。

今日4日はスポーツ文化公園 B,C ラグビー場にて、グラウンドゴルフの「ふれあい大会」が開催され、元気な老人たち900人がプレイを楽しんだ。

まだまだスポーツの秋が続きます。皆さん大いにスポーツを楽しみましょう。

平成28年10月4日